

闇に響く声 (1958)

KING CREOLE

メディア 映画

ジャンル ドラマ 青春

製作国 アメリカ

色彩 B&W

時間 116分

初公開日 1959/02/25

公開情報 P A R

【解説】

H・B・ウォリスのプロダクションの下でM・カーティスが演出するという、かつてのWB調のいささか暗いムード漂う青春流浪篇がプレスリーの主演四作目。安酒場でバイトし家計を助ける青年プレスリーは高校をそのため二度も落第。父を恨んでヤクザの仲間入り（兄貴分に悪役時代のW・マッソー）をするも、恋人C・ジョーンズの援助もあって、ニュー・オリンズのナイトクラブで歌うチャンスを得、そこでヒットを飛ばして更生を果たす……と言うお話で、H・ロビンズの原作を上手くプレスリーの柄に合わせたようだ。なんせ歌手となる役だから彼も思う存分唄って、その内容もニュー・オリンズという舞台柄、ブルージンなものやR & Rが多く、ファンにはたまらない。ぐれかける若者役ってのも当時のプレスリーには“ぽい”役だったのだ。が、この後すぐ彼は入隊して、戻ってきた時には、まるでよい子のイメージを担わされることになる。

【クレジット】

監督	マイケル・カーティス	Michael Curtiz
製作	ハル・B・ウォリス	Hal B. Wallis
原作	ハロルド・ロビンズ	Harold Robbins
脚本	ハーバート・ベイカー	Herbert Baker
	マイケル・ヴィンセント・ガッツォ	Michael Vincente Gazzo
撮影	ラッセル・ハーラン	Russell Harlan
音楽	ウォルター・シャーフ	Walter Scharf
出演	エルヴィス・プレスリー	Elvis Presley
	キャロリン・ジョーンズ	Carolyn Jones
	ドロレス・ハート	Dolores Hart
	ヴィク・モロー	Vic Morrow
	ウォルター・マッソー	Walter Matthau
	ブライアン・ハットン	Brian Hutton